

知恵袋（その 25）

週 1 日の運行でも、これまで移動手段がなかった地区へのサービスが重要

（大分県国東市）

- ・新しく導入したコミュニティバスは、週 1 日、1.5 往復のサービスであるが、利用者からの不満は少なく、むしろ運行日にあわせた、イベント開催、集団検診などを行い、利用者の促進、生活利便性の向上を図っている。
- ・これは、人口の少ない地区で、もともと交通手段が何もなかった地区の高齢者を主体とした運行であることから、毎日の外出の必要性は低く、バス運行にあわせた外出行動となっていることが推測される。